

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)箱根仙石原ホテル新築工事	階数	地上4F
建設地	足柄下郡箱根町仙石原字押出31-5他6筆および31-1の一部	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	4人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	飲食店、ホテル、集合住宅等	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年5月 予定	評価の実施日	2018年12月27日
敷地面積	4,784 m ²	作成者	株式会社モーダプランニング
建築面積	1,669 m ²	確認日	2018年12月27日
延床面積	5,290 m ²	確認者	株式会社モーダプランニング



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100% (276 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み: 82% (226 kg-CO₂/年・m²)

③上記②以外のオンサイト手法: 82% (226 kg-CO₂/年・m²)

④上記①-③オフサイト手法: 82% (226 kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.5

Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.4

音環境	2.4
温熱環境	1.5
光・視環境	3.0
空気質環境	3.1

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 2.9

機能性	3.4
耐用性・信頼性	2.8
対応性・更新性	2.3

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.4

生物環境	3.0
まちなみ・景観	2.0
地域性・アメニティ	2.5

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.1

LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.2

建物外皮の熱負荷	4.3
自然エネルギー	3.0
設備システム効率化効率的運用	3.2
その他	2.3

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 2.8

水資源保護	3.0
非再生材料の使用削減	2.8
汚染物質回避	3.0

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.2

地球温暖化への配慮	3.7
地域環境への配慮	2.9
周辺環境への配慮	3.1

3 設計上の配慮事項		
総合 ・本物件は箱根裏街道沿いに位置しており、周囲には住宅や箱根ハイランドホテル等のホテルや旅館が並んでいる地域である。	その他	
Q1 室内環境 ・建築材料は、JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している。	Q2 サービス性能 ・耐久性のある配管材を採用し、建物の耐久性に配慮する。	Q3 室外環境(敷地内)
LR1 エネルギー ・BPI _m =0.77、BEI _m =0.71。	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境 ・広告照明チェックリストの過半を満足する対策を行っている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される